

おしどりミニだより

少しずつ暖かい日が増えてきました。皆様方におかれましてはご健勝の事と存じます。寒い中でも桜の木の芽が少しずつ膨らみ始め、希望の春が一步、一步近づいていることを実感しています。今月も宜しくお願い致します。



社会福祉法人近江ちいろば会
デイケアの家おしどり

2018年3月

法人理念 「人にしてもらいたいと思う事を人にもしなさい」

おしどりテーマ 「ひとり一人を大切に」

「さらに輝くために」

最近、人生100年時代に入るという記事をよく目にします。

実際、おしどりでも今年の2月で100歳を迎えられた方が二人目、他にも、100歳を目指せる方が数人おられます。

おしどりを利用して下さる方々の話をお聞きすると、ほとんどの方が、「今が一番幸せを感じる」と言われます。その話題の中である方が、自身の幼初期は年寄りという、邪魔もの扱いされ、身内がいな人は施設に入り、個人の尊厳はおろか、布団を敷かれて寝かされてばかりという印象だった。しかし時代が変わり、介護保険が使えるようになり、このようにデイサービスに行き、人に出会い、話をし、栄養を考えた食事を共にし、安心して入浴が出来、楽しく笑って過ごせることは昔では考えられない、今が人生の中で一番幸せだと笑顔で話されました。そのような言葉を聞きながらおしどりでは、もう一つプラスするなら、「その方に輝いて頂きたい」という事です。その為には、よく話し、よく傾聴し、その方の持てる能力を発見し、自信を回復し、生きていることの喜びと、明日も元気で生きようと思う希望を感じて頂きたいと願っています。その為にはその方に適した生活をその方と一緒に考えることです（おしどりではそのことを生活リハビリと考えています）。自分の力が発揮できた時に、又、人に力を貸したとき、周りから感謝されたときに生きがい生まれ、「生きる」ことは楽しく、幸せをより感じる事ができるのではないのでしょうか。今の自分の人生の主役になれるのではないのでしょうか。おしどりのテーマ「ひとり一人を大切に」はデイサービスの時間の中でその人が輝き喜びの時間を作ることで幸福感をさらに実感してくださればと願っています。

新しい職員を紹介いたします。



おしどりは家族のようで毎日楽しいです。
よろしくお願ひいたします。

お知らせ

来る3月21日水曜日に
「家族会」を致します。
詳細はお手紙でご確認ください。

デイケアの家おしどり 2月の活動

おしどりでは生活リハビリを通して「生きる」という事に夢や希望そして力を持って
だきたいという目標を持っています。毎月の行事も日ごとの生活のアクセントにしてい
くために、大切な時として過ごしています。特に今月は寒い中で体をどのように動かし
康を維持させる力を出していただくかがテーマでした。



節分にはお面を皆さんと手作りしました。豆は新聞紙を丸めて体
いっばい動かし鬼退治をしました。昼食は自分で巻きずしを作りガ
ブリ!!おいしくいただき厄払いをいたしました。



外食に出かけました

二か月に一度皆さんとお出かけの計画を立てていま
す。行先はスシローと小川コーヒーです。
好みのものを考え、決定しお支払いまでを自分でしま
す。元気なころの自分に戻します。皆さんの笑顔が何よ
りの証拠です。二か月に一回と決めず、ひと月に二回は
行きたいと言う意見が毎回出ます。おしどり以外の社会
の空気は皆さんの元気の源となるようです。

毎月お習字の時間があり
ます。毎月文字を皆さんで考
えながら今月は節分にちな
んだ言葉になりました。普段
無口な方も得意な習字で自
己表現していただきます



ボランティアさんにスクラップアートの指導を
していただき素敵な写真たてを作成しました。「写
真を撮って飾りませんか？」と提案しましたが皆
さん恥ずかしいからと頑なに断られる中、一人写
真を撮り入れられると、ますます素敵な写真たて
になりました。それを見て、周りの方が「私も写
真を撮ります」と気持ちが変わりなんと素敵な
写真たてが出来上がりました。人と人の関りの力
は素晴らしいです。